

資料

編

「親の気持ち。ほっとライン！」相談結果

※ 以下、注釈がない限り、2日間の数値。

相談概要

1 相談件数

区分	時間帯	件数
1月16日(金)	10時～17時	14
1月17日(土)	13時～20時	7
合計		21

2 相談時間

区分	件数
0～10分未満	1
10～20分未満	3
20～30分未満	6
30～40分未満	5
40～50分未満	5
50～60分未満	1
合計	21

3 ホットラインを知った経緯（複数回答）

区分	件数
チラシ	8
新聞	5
HP	1
福祉広報（東社協）	0
その他の広報紙	2
知人・友人	0
その他	2
不明	3
合計	21

フェイスシート

《相談者（電話をくれた方）について》

1 相談者の類型

区 分	件 数
親	17
その他の親族 ※1	2
子ども本人	0
その他 ※2	2
不明	0
合 計	21

※1-祖母、伯母 ※2-教師

2 相談者の性別

区 分	件 数
男性	1
女性	20
不明	0
合 計	21

3 相談者の年代

区 分	件 数
10代	0
20代	2
30代	4
40代	6
50代	1
60代	2
70代	0
不明	6
合 計	21

4 相談者の住所

区 分	件 数
都内	14
都外	6
不明	1
合 計	21

《子どもについて》 ※相談の対象となる子どもについて。または子ども自身からの相談

5 子どもの性別

区 分	件 数
男性	13
女性	7
不明	2
合 計	22

※相談件数が22なのは、相談の対象となる子どもが2人いるケースがあったため。

6 子どもの就学状況

区 分	件 数
就学前	2
小学1～3年	6
小学4～6年	4
中学校	7
高等学校	0
その他	1
不明	1
合 計	21

7 兄弟姉妹

区 分	件 数
あり	9
なし（一人っ子）	7
不明	5
合 計	21

《親の状況》

8 親の状況

区 分	件 数
両親	16
ひとり親	2
死亡	0
不明	3
合 計	21

9 親の就労状況

 ※両親のいずれか・ひとり親が下記に該当するか（1つにチェック）

区 分	件 数
正規雇用	9
自営業	1
パート等	4
無職（労働者なし）	1
不明	6
合 計	21

相談内容と対応

10 今回の相談内容について他の機関にも相談したことはあるか？

区分	件数
相談経験あり	10
相談経験なし	10
不明	1
合計	21

(10-1) ありの場合の相談先（複数回答）

区分	件数	詳細
学校・教育機関	13	<input type="checkbox"/> 学校(7) <input type="checkbox"/> PTA(1) <input type="checkbox"/> 教育相談センター(2) <input type="checkbox"/> 教育委員会(3)
福祉・保健・医療関係	14	<input type="checkbox"/> 児童相談所(3) <input type="checkbox"/> 福祉事務所(1) <input type="checkbox"/> 子ども家庭支援センター(1) <input type="checkbox"/> 保健所・保健センター(2) <input type="checkbox"/> 医療機関(3) <input type="checkbox"/> 子育て支援等のNPO・ボランティア団体(4)
その他	1	<input type="checkbox"/> その他(1)
合計	28	

(10-2) ありの場合の理由（複数回答）

区分	件数
これまで相談したところでは解決しなかったから	5
これまで相談したところで言われたことが適切か確認したかった（カット・北二市）	0
新たな回答が得られると思った	2
その他	5
合計	12

11 相談の詳細内容分類（複数回答）

区分	件数	例示（注：以下は実際の相談内容のことではない）
発育・障害・病気	7	学校でジツとしていられない、友達と遊べない、子どもの障害が心配 等
進路・子どもの将来	3	進学・塾・就職、障害を持つ子の将来 等
非行・いじめ・不登校・引きこもり	5	家出、乱暴、性的逸脱、触法行為、友人をいじめる、友人からいじめを受けている、登校できなくなった 等
養育・教育・しつけ（虐待以外）	13	子どもにどのように関わったらよいか、育児ストレス 等
虐待	3	身体的・心理的・性的・放任、虐待の目撃
心身の健康	1	親自身が虚弱・病気・障害で、子育てが負担 等
家庭・生活環境	3	夫婦の教育方針が合わない、夫が育児に協力してくれない 等
経済・就労	3	低所得、子育てがいるが再就職したい、教育費が負担、離婚後の養育 等
福祉・教育制度等	6	学童保育が不足、教員の子どもへの関り方に不満、児童扶養手当の受給方法 等
その他	5	
合計	49	

12 相談の大まかな内容分類（複数回答）

区 分	件 数
子どもに起きている問題・困難	15
親子関係に関わる問題・困難	11
家庭内に起きている問題・困難（上記の二つの問題以外）	3
社会情勢、子育て環境、子どもや教育に関する制度等	4
その他	0
合 計	33

13 相談性格分類（複数回答）

区 分	件 数
相談	13
意見・要望	5
苦情・不満	3
迷い・悩み	12
問い合わせ・情報提供	2
その他	1
合 計	36

14 相談への対応（分類）（複数回答）

区 分	件 数
相談者の話を傾聴し、気持ちを受け止めた	18
不安を少しでも取り除き、元気づけた	8
問題を整理し、新たに必要な情報を提供した	4
問題を整理し、本人（相談者）のまわりに相談できる人や機関がある場合には、一緒に対応してもらうことを勧めた	5
他の機関・サービスを紹介・仲介した	6
問題を整理し、相談方法等を助言した	1
合 計	42

「親の気持ち。ほっとライン！」相談記録票

□いたずら・
無言など

ゴシック体の欄はできるだけご記入ください。

開始時間	時 分	相談日	平成21年1月 □16日・□17日
終了時間	時 分	相談スタッフ名	
相談時間	計 分		

○ホットラインを知った経緯 (複数チェック可)

□チラシ

□新聞(□読売 □朝日 □毎日 □東京 □産経 □赤旗 □その他: _____)

□HP(□東社協 □その他: _____)

□福祉広報(東社協機関紙) □その他広報紙(_____)

□テレビ □知人・友人 □その他(_____) □不明

フェイスシート

《相談者(電話をくれた方)について》

1. 相談者の類型

□親 □その他の親族(_____) □子ども本人⇒項目5へ

□その他(_____) □不明

2. 相談者の性別

□男性 □女性 □不明

3. 相談者の年代

□10代 □20代 □30代 □40代 □50代 □60代 □70代 □80代以上

□不明

4. 相談者の住所

□都内23区(自治体名: _____) □都内市町村・島(自治体名: _____)

□都外(_____ 県) □不明

《子どもについて》 ※相談の対象となる子どもについて。または子ども自身からの相談 ←

5. 子どもの性別

□男性 □女性 □不明

6. 子どもの就学状況

□就学前 □小学1～3年 □小学4～6年 □中学校 □高等学校

□その他(_____) □不明

7. 兄弟姉妹

□あり □なし(一人っ子) □不明

《親の状況》

8. 親の状況

□両親 □ひとり親(□1. 父親 □2. 母親) □死亡 □不明

9. 親の就労状況 ※両親のいずれか・ひとり親が下記に該当するか(1つにチェック)

□正規雇用 □自営業 □パート、アルバイト、非常勤職員、派遣職員、契約職員等

□無職(労働者なし) □不明

【※記入例: 夫・正規/妻・パート→□正規雇用にチェック】

相談内容と対応

10. 今回の相談内容について他の機関にも相談したことはあるか？

相談したことがある（複数チェック可）

学校・教育関係

学校 PTA スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー 教育相談センター 教育委員会

福祉・保健・医療関係

児童相談所 福祉事務所 子ども家庭支援センター 保健所・保健センター

医療機関 社会福祉協議会 民生児童委員

子育て支援等のNPO・ボランティア団体

その他

警察 ハローワーク 裁判所 弁護士

その他（ ）

不明

→なぜ「親の気持ち。ほっとライン」にも相談しようと思ったのか。（複数チェック可）

これまで相談したところでは解決しなかったから

これまで相談したところで言われたことが適切か確認したかった（セカンドオピニオン）

新たな回答が得られると思った。

その他

相談したことは無い

11. 相談の詳細内容分類（複数チェック可）

【①親等からの相談】 ※カッコ内は例

発育・障害・病気（学校でジッとしていられない、友達と遊べない、子どもの障害が心配 等）

進路・子どもの将来（進学・塾・就職、障害を持つ子の将来 等）

非行・いじめ・不登校・引きこもり

（家出、乱暴、性的逸脱、触法行為、友人をいじめる、友人からいじめを受けている、登校できなくなった 等）

養育・教育・しつけ（虐待以外）（子どもにどのように関わったらよいか、育児ストレス 等）

虐待（身体的・心理的・性的・放任、虐待の目撃）

心身の健康（親自身）が虚弱・病気・障害で、子育てが負担 等）

家庭・生活環境（夫婦の教育方針が合わない、夫が育児に協力してくれない 等）

経済・就労（低所得、子育てがいるが再就職したい、教育費が負担、離婚後の養育 等）

福祉・教育制度等（学童保育が不足、教員の子どもへの関り方に不満、児童扶養手当の受給方法 等）

その他（ ）

【②子ども自身からの相談】

家庭・生活環境

虐待

健康・からだ

学校・進路

友人関係

その他（ ）

12. 相談の大まかな内容分類 (複数チェック可)

- 子どもに起きている問題・困難
- 親子関係に関わる問題・困難
- 家庭内に起きている問題・困難 (上記の二つの問題以外)
- 社会情勢、子育て環境、子どもや教育に関する制度等
- その他 ()

13. 相談性格分類 (複数チェック可)

- 相談 意見・要望 苦情・不満 迷い・悩み 問い合わせ・情報提供
- その他 ()

14. 相談への対応(分類) (複数チェック可)

- 相談者の話を傾聴し、気持ちを受け止めた
- 不安を少しでも取り除き、元気づけた
- 問題を整理し、新たに必要な情報を提供した
- 問題を整理し、本人(相談者)のまわりに相談できる人や機関がある場合には、一緒に対応してもらうことを勧めた
- 他の機関・サービスを紹介・仲介した
- 問題を整理し、相談方法等を助言した

15. 相談の結果

- 終了 継続 (次ページ以降に申し送り事項を記入してください)

相談内容記入欄

タイトル (要旨)	について

相談への対応・回答内容

相談スタッフ・コメント ※気づいた点や感じた事、**申し送り事項**などをご記入ください。

★記入漏れがないか、今一度ご確認をお願いします。



ちょっと聞きたい
誰にも言えない
子どものこと

親の気持ち。 ほっとライン!

うちの子、
急に学校に行きたく
ないと言い出した。

子どもが
かわいいと
思えない。

その迷いや悩み、話すことから始めませんか。

子どもが
深夜に出かけたり、
無断外泊が多くなった。
話を聞きたくても
返事もしない。

塾も私立高校も、
うちでは無理。
経済的に厳しい。

うちの子、
いじめに
あってるかも。
どうしよう。

もっと使いやすい
子育て支援のサービスが
あったらいいのに。

【対象】小・中学生くらいの子どもの保護者、子どもに関わる立場の方、子ども自身、他
弁護士や、福祉・教育分野のスタッフがお話を聴きます。

でんわ…0120-838-158

日時…平成21年 1月16日(金) 10時~17時
17日(土) 13時~20時

主催 東京都社会福祉協議会 / 後援 東京都 東京弁護士会

親の気持ち。 ほっとライン!

〈実施内容〉

趣 旨

様々な格差、社会的孤立などの状況の中で、子育てをしている方、子どもに関わる関係者、子ども自身などが抱えている困難をお聴きし、それを元に必要な支援を考え、行政や社会全体に向けて発信していきます。

- 1 主催：社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
- 2 後援：東京都、東京弁護士会
- 3 対象：小・中学生くらいの子どもの保護者、子どもに関わる立場の方、子ども自身、他
- 4 実施に関する問合せ：
東京都社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉担当（TEL 03-3268-7186）

あなたのご意見を  お寄せください。
メールでも

- # どうしたらおおらかに子育てできるのかな。
- # どんなサービスがあったらいいのかな。
- # 周囲にどんなことを手伝ってもらえば、楽になるのかな。

電話はちょっと…という方は、ぜひメールで意見をお寄せください。

- ◆ 募集期間：平成20年12月21日（日）～平成21年1月17日（土）
- ◆ アクセス先：<http://www.tcsw.tvac.or.jp/keitai/>
（東京都社会福祉協議会ホームページ）
の入力フォームにご記入ください。



※「親の気持ち。ほっとライン！」等にいただいた皆さんの声を個人が特定されない形で報告書等に掲載する場合があります

資料4

◆ニーズリサーチプロジェクト企画会議委員名簿

No.	団体名	役職	氏名
1	社会福祉法人 子どもの虐待防止センター	専任相談員	龍野 陽子
2	特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ	理事	大矢 さよ子
3	社会福祉法人六踏園 皐月(母子生活支援施設)		佐藤 昌明
4	社会福祉法人 めだかすとりにむ	管理者	山下 敏夫
5	特定非営利活動法人 東京シューレ	事務局長	中村 国生
6	星槎国際高等学校 立川学習センター	教育企画室長	松下 清喜
7	板橋区板橋福祉事務所	査察指導員	池谷 秀登
8	文京区民生委員・児童委員協議会	会長	山田 須賀
9	特定非営利活動法人 非行克服支援センター	事務局長	春野 すみれ
10	板橋区子ども家庭支援センター		檜垣 多希子
11	府中市子ども家庭支援センターたち	センター次長	片岡 高博

◆アドバイザー

ルーテル学院大学	非常勤講師	尾崎 眞三
----------	-------	-------

◆ニーズリサーチプロジェクトメンバー

No.	所属部署		役職	氏名
1	東社協 総務部	企画担当	統括主任	平賀 由香
2	東社協 地域福祉部福祉資金室	サポート資金担当	主任	永松 智美
3	東社協 福祉部	児童・障害担当	主任	垂水 哲哉
4	東社協 東京ボランティア・市民活動センター		主任	河村 暁子

◆事務局

No.	所属部署		役職	氏名
1	東社協 地域福祉部		地域福祉部長	川井 誉久
2	東社協 地域福祉部	地域福祉担当	統括主任	池田 明彦
3	東社協 地域福祉部	地域福祉担当	主任	小野 明子
4	東社協 地域福祉部	地域福祉担当	主任	吉野 香奈恵